

2022年7月19日

各位

株式会社リブ・コンサルティング
代表取締役 関 厳

リブ・コンサルティング、 「BaaS 事業開発のポイント・最新取組み事例」に関する ホワイトペーパーを公開

モビリティ業界に対するコンサルティング支援に強みを持つ株式会社リブ・コンサルティング（本社：東京都千代田区、代表取締役：関厳、以下「当社」）は、脱炭素化の業界構造変化を踏まえ、「BaaS 事業開発のポイント・最新取組み事例」に関するホワイトペーパー（https://www.libcon.co.jp/mobility/download/detail_xm4/?c=2889f462acbe6f0f-fc1591f91e929cc6）を公開いたしましたことをごお知らせします。



脱炭素社会の実現に向け、温室効果ガスの排出量がないバッテリー電気自動車（EV）の割合が増加すると予測されています。EV の普及によりバッテリー需要が高まっているため、自動車メーカーや電池メーカーだけでなく、新たなプレーヤーがバッテリー市場に参入しています。

BaaS 事業の先行事例が少なく、また、BaaS 事業に関する情報もあまり公開されていないため、バッテリー市場への参入方法や、ビジネスモデル構築の難易度は非常に高いとの認識です。

弊社では、多くの企業様と共に BaaS 領域での事業開発プロジェクトをご一緒しており、各プロジェクトの中で収集した国内外での最新事例や事業開発におけるポイントを今回、1つのコンテンツにまとめております。

皆様の企業における事業開発にお役立てくださいますと幸いです。

ホワイトペーパーDL リンクはこちら >> https://www.libcon.co.jp/mobility/download/detail_xm4/?c=2889f462acbe6f0f-fc1591f91e929cc6

■ 本ホワイトペーパーにおける概要

① バッテリーの市場背景

- (ア) バッテリーの市場動向
- (イ) バッテリー市場におけるプレイヤーの参入状況
- (ウ) バッテリー需要拡大がもたらす影響
- (エ) バッテリーのバリューチェーン変化

② バッテリー・アズ・ア・サービスとは

- (ア) バッテリー・アズ・ア・サービス (BaaS) の定義
- (イ) 国内外の BaaS 事業の事例紹介

③ BaaS 事業開発における課題

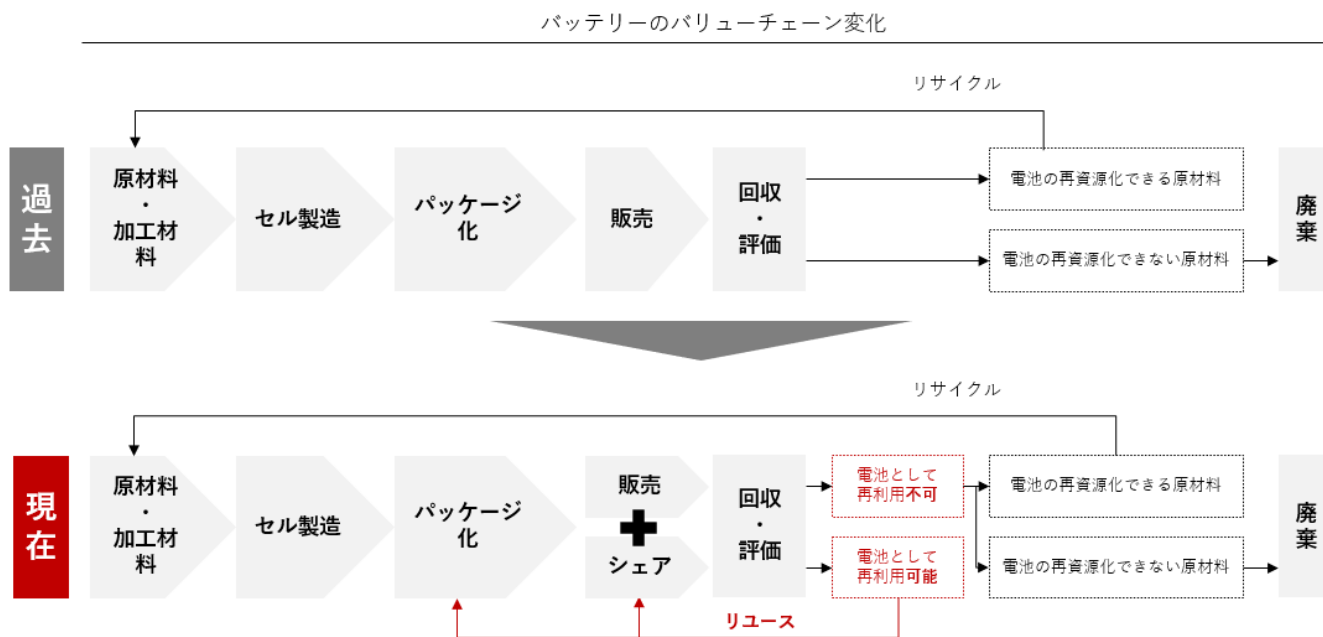
- (ア) バッテリー市場変化の幅出しに関する課題
- (イ) 自社が事業仮説を検討すべき市場の選定に関する課題
- (ウ) ターゲットバッテリー市場における自社が活用できるアセットの把握に関する課題

④ BaaS 事業開発におけるポイント

■ 本ホワイトペーパーのお勧めの方々

- ・ BaaS 領域のビジネス事例について知りたい
- ・ BaaS 領域における技術トレンドやそれによるビジネス機会について知りたい
- ・ BaaS 領域における事業開発の進め方について知りたい

以下ホワイトペーパーの一部をご紹介します。



① バッテリーの市場背景

- (ア) 脱炭素社会の実現に向けて、温室効果ガスの排出量がないバッテリー電気自動車 (BEV) の割合が増加すると予測されているため、車載用バッテリーの需要も拡大すると見込まれます。
- (イ) バッテリー需要が高まっているため、バッテリーのバリューチェーン全体の中で、自動車メーカーや電池メーカーだけでなく、様々な業界からのプレイヤーがバッテリー市場に参入しています。
- (ウ) バッテリーの需要増加および脱炭素化政策によって、「リサイクル」のみならず「リユース」の部分も、以前より取り組まれるようになってきています。

- 日本国内外において、様々な企業と業界が BaaS 事業に取り組んでいる
- 日本国内における企業は、業界横断として共同事業開発を行う傾向が見られている

国	主要企業 / 組織	業種	概要	取り組み状況 ^{*1}
日本	NIPPO	建設	バッテリーを活用した自給自足 LED 付の駐車場路面	共同実証実験
	MIRAI-LABO	電気照明器具		
日本	本田技術研究所	自動車メーカー	電動バイクと電動マイクロシヨベルで共通利用可能な着脱式可搬バッテリーの利用	共同実証実験
	小松製作所	建設機械メーカー		
日本	Bell energy	EV充電器	設置工事が全く不要なスタンドアローン型バッテリーを従来のEV急速充電器の代わりに利用	実用化済
日本	PowerX	蓄電池製造 / 販売		実用化済
日本	アクティオ	建設	建築現場の仮設事務所における一時のバッテリー利用	実用化済
日本	AZAPA	自動車技術開発	完全自立型 EV シェアリングステーションの蓄電 / 制御システム	共同実証実験
	中国電力	電力		
日本	INFORICH	モバイルバッテリー	個人向けのモバイルバッテリーの貸し出しサービス	実用化済
中国	NIO	自動車メーカー	乗用車向けのバッテリー交換ステーション	実用化済
インド	Sun mobility	モビリティインフラ	2-3輪車や小さい自動車向けのバッテリー交換サービス	実用化済
スウェーデン	Epiroc	建設	建設機械向けのバッテリー交換システム	実用化済
イギリス	ZipCharge	EV充電器	乗用車向けのポータブル急速充電器	2022年発売予定

*1 2022年6月の時点における取組状況である

② バッテリー・アズ・ア・サービス

(ア) バッテリー・アズ・ア・サービス (Battery as a Service: 以下 BaaS と呼ぶ) とは、従来のように EV ユーザーが車の電池を保有するのではなく、交換ステーションで充電済みの電池と入れ替えながらシェア (共通利用) かつ リユース (再利用) するビジネスモデルです。

(イ) 日本国内外において、様々な企業が BaaS 事業に取り組んでおり、自動車業界や電池メーカーだけでなく、様々な業界が BaaS 事業に参入しつつあります。

(ウ) 日本国内における企業は、業界横断として共同事業開発を行う傾向が見られています。

③ BaaS 事業開発における課題

(ア) BaaS 事業は先行事例が少ないため、バッテリー市場における事業機会を網羅的にとらえることが困難です。

(イ) 各企業の BaaS 事業の取り組み状況に関して、公開されている情報が少ないため、バッテリー市場で自社が取るべきポジションを定めることが難しいです。

(ウ) BaaS 事業を検討する上で、バッテリー領域に取り組んでいない自社の活用できるアセットを把握することが難しいです。

④ BaaS 事業開発におけるポイント(詳細は資料をご覧ください)

ホワイトペーパーDL リンクはこちら >> https://www.libcon.co.jp/mobility/download/detail_xm4/?c=2889f462acbe6f0f-fc1591f91e929cc6

【問い合わせ先】

株式会社リブ・コンサルティング
モビリティ・インダストリーグループ
Mail: mobility_news@libcon.co.jp

【株式会社リブ・コンサルティング 会社概要】

代表取締役：関 巖
設立：2012年7月
所在地：【東京本社】東京都千代田区大手町1丁目5-1 大手町ファーストスクエア ウェストタワー19階
【支社】タイ支社 (バンコク)
事業内容：総合経営コンサルティング業務、DX コンサルティング業務
URL：<https://www.libcon.co.jp/>